

大村市の



市では年に2回財政事情を公表しています。

今回は、平成23年度決算の概要と平成24年度予算の執行状況についてお知らせします。

大村市財政白書、大村市財政健全化計画など、大村市の財政に関する資料は市のホームページをご覧ください。

平成23年度-

■財政課(内線281)

歳入総額 3億909万円 (前年度比5.7%減)

国や県から交付される 使い方の定められた 市民税や 固定資産税など





市税収入は22年度より 約2億円増加しています。

約8億円の基金を 取り崩しました。

交付税は、22年度より 約4億円増加しました。 お金(補助金など)

国から交付された

自由に使えるお金

職員や議員の

市債 9.2%

国県支出金 自主 23.8% 財源

54.6%

譲与税·交付金 3.5%

借入金

交付税 18.1%

市税 27.8%

45.4% 繰入金 2.1%

> その他収入 15.5%

国民健康保険や 介護保険への操出金

基金への積立金(貯金)

市民や

各団体への

補助金など

給料など

貸付金 8.3%

投出資金 6.9%

人件費

14.8%

義務的

積立金 1.4%

補助費など 11.6%

維持補修費

1.5%

物件費

8.4%

その他の 経費 蒇 38.1%

繰出金

経費 50.3% 投資的

扶助費

25.2%

経費 1.1.6% 投資的

経費 11.6%

公債費 10.3% 手数料収入や 使用料収入など

基金(貯金)からの 繰入金

歳出総額 359億720万円

(前年度比7.1%減)

生活保護費や 児童手当など

借入金の返済

扶助費は生活保護受給者の 増加、子ども手当の金額変更などによ り増加しています。

道路や施設の建設などに 使ったお金



光熱水費や、事務 用品費、さまざまな 業務の委託料など

○市民一人あたりにどのくらいのお金が使われたの?



民生費

13万9,300円 (35.8%)

子どもやお年寄り、 身体の不自由な人の 福祉のために



衛生費

5万3,300円 (13.7%)

ごみの処理や市民の 健康のために



公債費

4万200円 (10.3%)

市の借入金の返済に



総務費

3万9,300円 (10.1%)

行政運営のために



土木費

3万4,200円 (8.8%)

道路や公園の整備 などのまちづくりの ために



3万2,100円 (8.2%)

学校・公民館などの 整備や教育振興の ために



商工費

2万4,000円 (6.2%)

商工業の振興や 消費者保護のために



農林水産業費

1万800円 (2.8%)

農林水産業の振興と 育成のために



消防費

8.900円 (2.3%)

火災・台風などの 防災活動のために



議会費

3.700円 (1.0%)

市議会運営のために



その他

3,100円 (0.8%)

災害復旧などの ために



※参考/平成24年3月末住民基本台帳人口 92.321人

会計市債残高

291億217万円

平成22年度末残高 289億1,585万円 1億8.632万円の増(+0.64%)

》平成23年度 特別会計決算

会計区分	歳入決算額	歳出決算額
国民健康保険事業特別会計	90億9,005万円	90億3,616万円
後期高齢者医療事業特別会計	7億6,330万円	7億6,181万円
介護保険事業特別会計(保険事業勘定)	51億3,126万円	51億 694万円
介護保険事業特別会計(介護サービス事業勘定)	5,007万円	5,007万円
簡易水道事業特別会計	4億5,110万円	4億5,110万円

②平成24年度 予算の執行状況

平成24年度一般・特別・企業会計予算の 執行状況をお知らせします。

般·特別会計

平成24年9月30日現在

	会 計 区 分	予 算 額	収入済額	収入率	支 出 済 額	執行率
一般会計		365億5,797万円	159億3,257万円	43.6%	155億8,882万円	42.6%
	国民健康保険事業特別会計	93億8,619万円	33億2,365万円	35.4%	39億8,623万円	42.5%
特別会	後期高齢者医療事業特別会計	8億1,091万円	2億5,816万円	31.8%	2億8,483万円	35.1%
	介護保険事業特別会計(保険事業勘定)	54億5,283万円	21億1,070万円	38.7%	22億1,577万円	40.6%
計	介護保険事業特別会計(介護サービス事業勘定)	5,368万円	1,383万円	25.8%	2,427万円	45.2%
	簡易水道事業特別会計	2億 468万円	1,101万円	5.4%	8,773万円	42.9%

財産の状況



施設敷地 246万㎡ 198億円



30万㎡ 416億円



基金・ 積立金 14件 73億円





平成24年9月30日現在

時借入金残高

80億円 借入限度額 借入残高 5億682万円

平成24年9月30日現在

平成23年度 大村市の財務書類4表(一般会計)



現在の地方公会計制度は、収入や支出といった現金の動きがわかりやすい反面、 これまで整備してきた資産やコストなどの情報が不足していました。市では、それらの 情報を補うため、「総務省方式改訂モデル」を用いて、財務書類4表を作成しました。

貸借対照表

施設·現金·債権など市が所有する財産(資産)と、そ の財産を形成するための借金残高(負債)、すでに支 払い済の額(純資産)を示したものです。

市の資産です。

【資産 1,325億円

【内訳】

公共資產 1,184億円 (道路・公園・学校など)

投資等 86億円 (基金・出資金・長期延滞債権など)

流動資産 55億円 (現金・預金・市税未収金など)

うち歳計現金 14億円





債 362億円

【内訳】

固定負債 327億円 (地方債・退職手当引当金など) 35億円

流動負債 (地方債など)

これまでの負担です。

純資産 963億円

(国県補助金・市税など)

行政コスト計算書

資産形成に結びつかない行政サービスに係る費用と 使用料・手数料などの収入を示したものです。

「経常行政コスト 292億円 (A)

【内訳】

人にかかるコスト 52億円 (人件費・退職手当引当金など)

物にかかるコスト 70億円 (物件費・減価償却費など)

移転支出的なコスト 165億円 (社会保障給付・他会計等への支出など) 5億円

その他のコスト



(B) 【経常収支 12億円

(手数料・使用料など)

(A)-(B)純経常行政コスト 280億円

資金収支計算書

1年間の市の資金(収入と支出)がどのような内容で 増減しているかを、項目別に示したものです。

期首資金残高 9億円

当期収支 5億円

【内訳】

経常的収支 74億円

△9億円 公共資産整備収支

投資·財務的収支

△60億円

期末資金残高 14億円



市税や地方 交付税などで 補っています。

純資産変動計算書

貸借対照表の純資産が、1年間でどのように変動し たかを示したものです。

期首純資産残高 961億円

当期変動高 2億円

【内訳】

純経常行政コスト △280億円

一般財源等 283億円

その他 △1億円 市税や国県 補助金など です。

期末純資産残高 963億円

●貸借対照表からわかる資産と負債の状況

- ・市民1人当たりに換算すると、資産は約143万円、負債は約39万円となります。
- ・道路や学校などの公共資産に対し、これまでの世代が負担した割合は約81%となります。
- ※一般会計だけでなく、特別会計や企業会計、さらに、第三セクター等を含めた連結財務書類も作成しています。 詳しくは、市のホームページをご覧ください。

平成23年度 企業会計決算



競 艇

	区分	<u> </u>	決 算 額	
収	収	入	601億7,501万円	
収益的	支	出	596億3,226万円	
的	差	引	5億4,275万円	
資	収	入	1億 円	
資本的	支	出	1億8,708万円	
	差	引	△8,708万円	

企業債残高 11億4,933万円



	区分)	決 算 額
収	収	入	17億8,166万円
収益的	支	出	16億3,432万円
的	差	引	1億4,734万円
資	収	入	5億6,430万円
資 本 的	支	出	14億8,984万円
的	差	引	△9億2,554万円

企業債残高 129億6,238万円



	区分	•	決 算 額
収	収	入	2億2,012万円
収益的	支	出	2億1,038万円
的	差	引	974万円
資	収	入	1億3,774万円
資本的	支	出	1億4,734万円
	差	引	△960万円

企業債残高 15億3.312万円

下水
道

	区分	•	決 算 額
収	収	入	24億 699万円
収益的	支	出	23億5,713万円
的	差	引	4,986万円
資	収	入	12億 459万円
資本的	支	出	22億7,593万円
的	差	引	△10億7,134万円

企業債残高 193億7,730万円



	区分)	決 算 額
山立	収	入	3億9,101万円
収益的	支	出	3億9,101万円
的	差	引	0万円
資	収	入	5,281万円
資本的	支	出	2億1,885万円
的	差	引	△1億6.604万円

企業債残高 38億9.418万円

- ※モーターボート競走事業の利益から一般会計へ3億円を繰り出すことができ ました。
- ※資本的収支の差引不足額は、損益勘定留保資金等で補塡しました。 ※水道の資本的収入の不足額9億2,554万円は、損益勘定留保資金などで 補塡しました
- ※工業用水道の資本的収入の不足額960万円は、損益勘定留保資金など で補塡しました
- ※下水道の資本的収入の不足額10億7,134万円は、損益勘定留保資金な どで補塡しました
- ※農業集落排水の資本的収入の不足額1億6,604万円は、損益勘定留保 資金などで補塡しました。

平成24年度 企業会計予算の執行状況



艇

◎収益的収支・資本的収支の執行状況

X	分	予 算 額	執 行 額	執行率
収	収入	605億 626万円	305億9,530万円	50.6
益	支出	600億4,549万円	307億8,822万円	51.3
的	差引	4億6,077万円	△1億9,292万円	
資	収入	1万円	0万円	0.0
本	支出	4億7,991万円	2億4,411万円	50.9
的	差引	△4億7,990万円	△2億4,411万円	



◎収益的収支・資本的収支の執行状況

×	分	予 算 額	執 行 額	執行率
収	収入	19億5,133万円	9億1,128万円	46.7
益	支出	20億1,164万円	4億 900万円	20.3
的	差引	△6,031万円	5億 228万円	
資	収入	3億6,868万円	3,765万円	10.2
本	支出	13億5,598万円	4億1,803万円	30.8
町	美引	△9億8 730万円	△3億8 038万円	



◎収益的収支・資本的収支の執行状況

X	分	予 算 額	執 行 額	執行率
口	収入	2億 519万円	6,974万円	34.0
収益	支出	3億 461万円	5,656万円	18.6
的	差引	△9,942万円	1,318万円	
資本	収入	7,494万円	0万円	0.0
本	支出	8,387万円	3,996万円	47.6
时	差引	△893万円	△3,996万円	



◎収益的収支・資本的収支の執行状況

X	分	予 算 額	執 行 額	執行率				
口口	収入	26億5,901万円	15億5,610万円	58.5				
益	支出	25億6,439万円	4億5,623万円	17.8				
的	差引	9,462万円	10億9,987万円					
資	収入	19億9,865万円	1億1,394万円	5.7				
本	支出	31億7,494万円	6億8,759万円	21.7				
的	差引	△11億7,629万円	△5億7,365万円					



◎収益的収支・資本的収支の執行状況

区分		予 算 額	執 行 額	執行率
収益的	収入	4億 925万円	3億5,868万円	87.6
	支出	4億1,131万円	1億 707万円	26.0
	差引	△206万円	2億5,161万円	
資本的	収入	5,370万円	4,945万円	92.1
	支出	2億2,068万円	1億 323万円	46.8
	差引	△1億6,698万円	△5.378万円	

企業債 未償還

○競艇 11億 466万円

○水道 125億7.995万円

○工業用水道 14億9,333万円

○下水道 189億5,011万円

○農業集落排水 37億9,095万円

(平成24年9月30日現在)